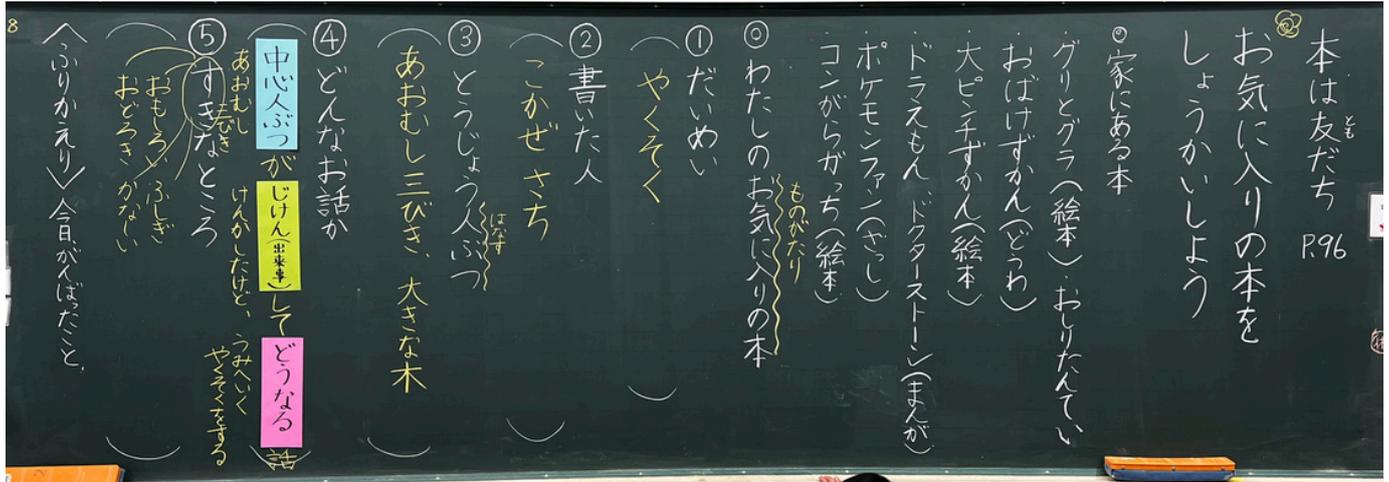


国語教科書には、日常的に図書館を利用し、読書によって生活を豊かにする子どもたちを育成するため、読書に関わる力を整理した「本は友達」という単元が年間二か所、全学年に位置づけられています。今回はその「本は友だち」の授業の取り組みを紹介します。

## 2年：お気に入りの本をブックレビューを書いて紹介しよう



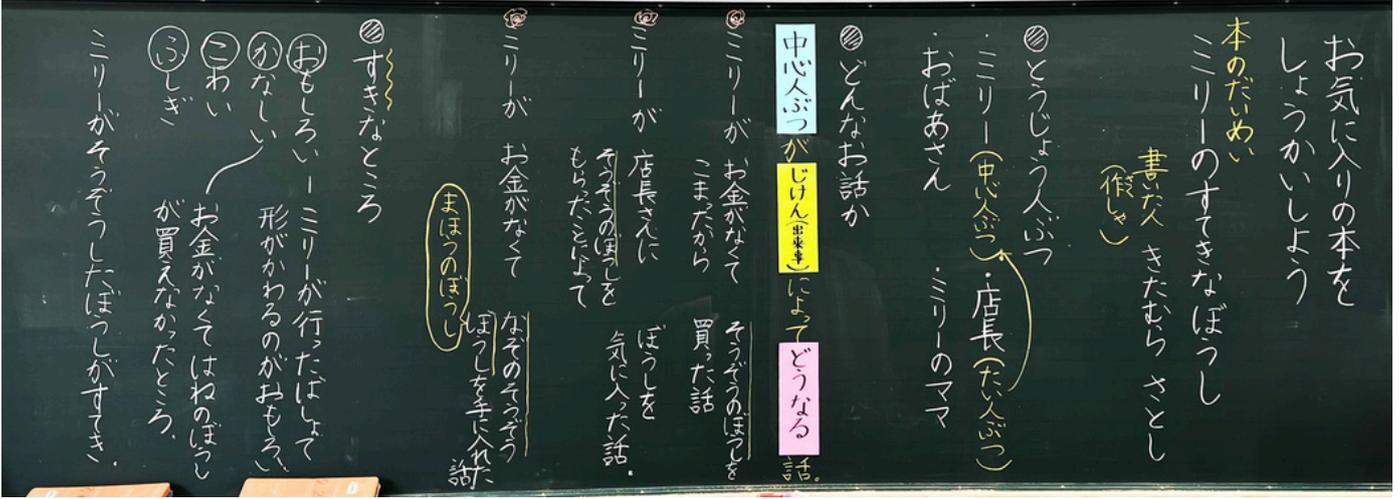
### 家にどんな本がありますか？



2年1組も2組も、「家にどんな本がありますか」と質問をすると、張り切って手を挙げて、自分の家にある本を教えてくださいました。絵本や童話、図鑑、漫画など、子どもたちはさまざまな種類の本に触れているのだと分かりました。

### 「ミリーのすてきなぼうし」を読んで、お話を紹介する方法を知ろう。

お話を紹介するには、読むための観点が必要です。2年生では、「中心人物」「対人物」「事件」などを学びます。そして、自分の感想も大事。「おもしろい」「悲しい」「こわい」「不思議」などの視点をもとに感想を豊かにします。



## ブックレビュー30冊達成！ おめでとう～！

図書の時間に借りて読んだ本や、朝学で読み聞かせてもらった本などのブックレビューをこつこつと書いて、見事30冊達成しました！よくがんばりました。これからもたくさんのお本と出会ってくださいね。



さん



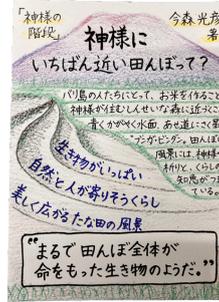
さん



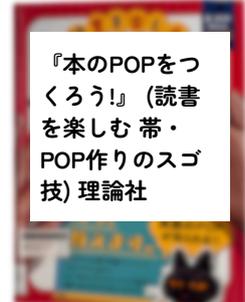
さん

### 4年：本のポップや帯をつくろう

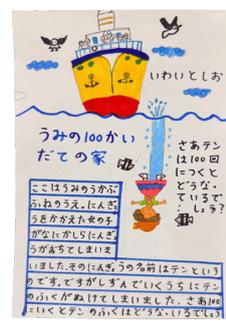
まず、教科書に載っている「神様の階段」（今森光彦著）を読んで、ポップを作ります。教師が作った見本やポップ作りの本を参考に、作り方を学びました。ポップを作るときには、感想、あらすじ、キャッチコピーが大事。そしてその配置やデザインが見る人が立ち止まって読みたくなるように工夫しなければいけません。ポップや帯は、書けば書くほどうまくなります。時間の限り読書とポップ&帯づくりを楽しみました。



← 教師が作った見本

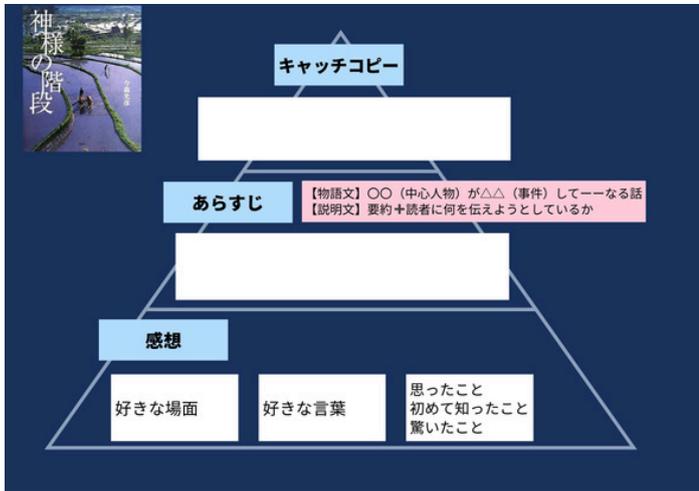


← 参考にした本



ピラミッドチャートを使ってポップをつくるための情報を集め、整理します。そこから思いがちな伝わるデザインを考えます。

工夫を凝らしたポップがたくさん生まれました！



マイクラフトのポップは、表紙が剣の形にくり抜かれていました。おもしろい！

「ドーナツのあなのひみつ」はドーナツのあなをめくるとあらすじが書いてありました。ナイスアイデア～！



学校の玄関に、子どもたちが作った帯をつけた本を展示しています。ぜひ読んでみてください。